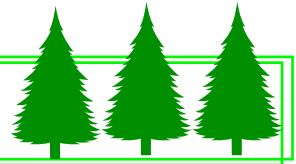




# みつぎ便り



第184号 1月号 令和4年1月1日発行 [http://itbs-ecopo.jp/environsurvey\\_report](http://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report)

板橋区役所南部土木サービスセンターの花づくりグループとエコポリスセンターのかんきょう観察員地域自主活動グループに所属しているボランティア団体「見次の会」です



あけまして

おめでとごうございます

昭和二十八年開園の見次公園も今年で六十九歳になります。

そして「見次の会」が生まれて、今年で二十年になります。私が五十歳の時、エコポリスセンターで催された会議でのほんの細やかなきっかけで始めたボランティア活動です。

翌年に一人その次の年に二人と四人でスタートしました。何をしたらいいか分からず、まずは公園に見える人々の公園への希望を一年がかりでアンケートをとりました。その結果、私達にできることから始めました。最初に資材置き場だった場所を今の花壇にし、次に「見次だより」「樹名板」と、挑戦しました。

二十年も経つと動作は鈍くなり目もぼんやりして、せっかくの美しい鳥の声も聞き取りにくくなってきました。それでも見次公園は、やってくる四季を教えてください、どんな時でも両手を広げて優しく包んでくれま

す。そして嬉しいことは今十七人の仲間が出来たことです。

今年は二十年目の節目として、公園に見える人々のアンケート調査を久しぶりに再び実施できればと計画しております。その時はご協力お願いします。

「見次の会」のモットーは一人ひとりが自分のできることを無理なく楽しくやること。人も草も花も樹々も鳥たちも生き物すべてがそれぞれの居場所があり、共存していくことを目標としています。基本的に第三水曜日の午前中に、活動しております。ボランティアに興味のある方ご参加お待ちしております。

寅年の今年はどんな一年になるのでしょうか。皆様と一緒に一年を重ねていきたいと願っております。よろしくお願い致します。(直)

